415

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{-b} = \frac{1}{-f}$$
より、 (レンズの式) $a = 15cm$, $f = 10cm$ を代入して、 $\frac{1}{15} + \frac{1}{-b} = \frac{1}{-10}$ $\therefore b = 6cm$ $m = |\frac{b}{a}|$ より、 $m = \frac{6}{15} = 0.4$ $h' = h \cdot m = 0.4 \cdot 3 = 1.2cm$

よってレンズの前方6cmの所に1.2cmの大きさの像、

焦点距離より物体の位置が遠いのに虚像ができたので凹レンズである。